

あなたの街にも ブロック塀診断士



大丈夫と思いこんでいるブロック塀やフェンス・門柱など、地震による倒壊が危ぶまれています。一度、裏面の「ブロック塀点検表」で自己診断して下さい。もし、危険かなと思ったら協会支部や会員の店舗へお問い合わせ下さい。ブロック塀診断士が本人を証明するIDカードを提示いたしますので確認の上、ご相談下さい。



安心して施工を依頼できるのは、協会認定資格を取得した法令遵守の工事業者へ

ブロック塀は建築基準法等で設計・施工方法が定められた建築物です。協会では国土交通省の指導や建築学会の先生方の協力で知識と技術を取得した資格者を養成しています。

「建築コンクリートブロック工事士」「ブロック塀診断士」
「エクステリアプランナー」「建築ブロック・エクステリア基幹技能者」

社団法人日本建築ブロック・エクステリア工事業協会
ブロック塀の診断や施工のご相談は最寄りの支部・正会員へ

北海道支部・宮城県支部・関東支部・千葉県支部・神奈川県支部・長野県支部・静岡県支部・愛知県支部・三重県支部・富山県支部・石川県支部・関西支部・和歌山県支部・鳥取県支部・岡山県支部・広島県支部・山口県支部・香川県支部・徳島県支部・愛媛県支部・高知県支部・福岡県支部・沖縄県支部

ブロック塀点検表

ご自宅のブロック塀を自己診断しましょう。
表に従って点検してください。記入の仕方がわからない方は協会員にお聞きください。

A.基本性能値

診断項目		基準点	評価点	
建築後の年数	10年未満	10	①	
	10年以上 20年未満	8		
	20年以上	5		
高さの増積み	なし	10	②	
	あり	※		
使用状況	塀単独	10	③	
	土留め・外壁等を兼ねる			
基礎(塀下の擁壁を含む)	あり	良好	10	④
		根入深さ等不十分(確認不能)	※	
	なし	※		
塀の高さ	1.2m以下	15	⑤	
	1.2mを超え、2.2m以下	10		
	2.2mを超える			
塀の厚さ	15cm以上	10	⑥	
	12cm	8		
	10cm	5		
透かしブロック	なし	10	⑦	
	あり	5		
鉄筋	あり(縦@ mm)(横@ mm)	10	⑧	
	なし(確認不能)	※		
控壁・控柱・直交壁	あり	10	⑨	
	なし	5		
笠木	あり	10	⑩	
	なし	5		
基本性能(①～⑩までの評価点の合計)			A	

B.外観診断

診断項目	基準係数	係数	
全体の傾き	なし	1.0	⑪
	あり	0.7	
ひび割れ(亀裂)	なし	1.0	⑫
	あり	0.7	
欠け・ハクリ 損傷(目地割れ)	なし	1.0	⑬
	あり	0.7	
著しい汚れ (風化・劣化)	なし	1.0	⑭
	あり	0.7	
外観係数(⑪～⑭の最小値)		B	

C.耐力診断

診断項目	基準係数	係数	
ぐらつき	動かない	1.0	C
	わずかに動く	0.8	
	大きく動く	0.5	

D.保全状況の診断(保全係数)

診断項目	基準係数	保全係数	
補強・転倒防止対策 等の有無	あり	1.5	D
	なし	1.0	

総合評点(Q)の算定

基本性能値	×	外観診断係数	×	耐力診断係数	×	保全係数	=	総合評点
A		B		C		D		Q

チェック	総合評点	判定	総合評点が40点以下の場合、協会支部へお問い合わせ下さい。 ブロック塀診断士が第2次診断を行い、報告いたします。
	Q ≥ 70	安全と思われる。	
	55 ≤ Q < 70	一応安全と思われる。	
	40 ≤ Q < 55	注意を要する。	
	Q < 40	危険である。	

注)「※印」に該当する項目がある場合は評価ランクは「D」と判定する。